

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

い-なん

2024

10

No.238



YOHAKU ARIMASU
IINANCHO

あります 飯南町

特集 地域全体を学びの場に~コミュニティスクールをきっかけに~



たわわに実っています (赤来高原観光りんご園)

コミュニティ・スクールをきっかけに地域全体を学びの場に



中学生と地域住民が飯南町の魅力や課題を語る「トークフォークダンス」



「中学生はこれまでも地域で活躍してくれています」と安部さん(昨年度の来島夏まつりの様子)

地域の未来を担う子どもたちの成長のため、今年度から町内の全小中学校に導入されたコミュニティ・スクール。導入の目的やモデル校である赤来中の取組に関わる2人の想いを取り上げます。



地域を学びの場に

コミュニティ・スクール(以下コミスク)・・・聞きなじみのない言葉ではないでしょうか。コミスクとは、「学校運営協議会(学校と保護者・地域住民が学校運営に必要な支援に関する協議をする場・以下協議会)」を設置している学校のこと。本町では、令和5年度に赤来中と志々小の2校で協議会を設置し、コミスクがスタート。今年度は、頓原中、頓原小、赤名小、来島小でもスタートしました。

「これまでも地域と学校が協力しています。これまでの活動を整理して、コミスクの活動として位置付けていけばいい」と話すのは、赤来中協議会会長の安部和昭さん(小田)です。



想いを語る安部さん

普段は、地域住民として、来島公民館長として学校の取組を支える安部さん。これまで生徒や児童と接する中で、子どもたちが地域の大人たちと関わる大切さを感じているそう。

「地域全体を学び場として、子どもたちを中心に、地域住民が一緒になって活動する。みんなで子どもたちに関わっていくことが大切」と話します。

できることから

新たな会を設置したり、取組を開始したりすると、学校への負担が増えることも。「先生方の負担が増えるのは避けたい。先生方にもコミスクが導入されてよかったですと感じてもらえるようにしたい」と安部さん。

「魅力化コーディネーターを中心に、協議会の委員や地域住民が学校とつながり、協働していければ」と続けます。

コミスクが導入されて2年目。今後はより地域住民が学校に行って、子どもたちに関われるようになることが期待されます。「地理的要件もあるし、ふ



コミスクへの期待と課題を話す薬師寺さん

らつと学校に行くのはハードルが高い」と安部さん。「まずは、自分たちが子どもたちのためにできることを考えてやってみる」と続けます。

「地域で子どもを育てる」。言葉だけでなく、自らが率先して学校のため、地域のため、子どもたちのためにできることから実践していきます。

学校も地域を向いて

今年5月末に赤来中で行われた「トークフォークダンス」。生徒と地域住民が語り合う授

業です。これまでは中学校の授業としての開催でしたが、今回はコミスクが主催しました。

「コミスクが主催となったことで、地域の皆さんに協力していただきやすくなります」と話すのは、魅力化コーディネーターの薬師寺知恵さん(上赤名)。安部協議会長が期待する地域と学校をつなぐ役割を担っています。

「私を含めて、学校の教職員もコミスク導入の目的を理解して、地域の皆さんと協働できる体制にしたいです」と薬師寺さん。地域とともに協働する

ためにできることを考えているそう。「校内での共通理解もですが、学校の情報を協議会の皆さんはもちろん、地域の皆さんにしっかり発信していくことが大切だと思います」と続けます。

地域住民の皆さんが、学校に来て行事や授業に参加したり、授業や取組に対して意見をくれたり。「生徒や学校に関わる人が増えたら、うれしいです」と薬師寺さん。地域と協働するために「学校の取組を知ってもらおうことから」。今後はさらに地域に開かれた学校を目指します。

みんなで力を合わせて

本町のコミスク導入の目的は次の3つ。「学校と地域住民等が育てたい子ども像や目標



9月にはコミスクについての研修会を開催

コミスクに関する情報は、教育委員会までお問合せください。

問合せ

教育委員会 ☎ 76・3944



熱心に草木染めの説明をしています

来島交流センターで、みんなの来島プロジェクトによる「みんなじカーニバル」が開催されました。今回のイベントでは、小中学校の児童・生徒も自ら考案した商品で出店。来島小5、6年生は、草木染めした布で作ったハンカチやヘアゴムなどの小物、赤来中の生徒は、卒業研究として考案したパフェを販売。立ち寄る人に、商品化までの過程をしっかりと伝えていました。クレープやクッキーなどの出店や、多肉植物の寄せ植え教室、プラモデルの制作体験などのワークショップもあり、町内外から多くの人が来場してにぎやかな時間となりました。



多くの人でにぎわいました
みんなじカーニバル



思い思いに多肉植物を寄せ植え



集中してプラモデル作り

9.28
土



近畿地方在住の飯南町出身者で構成される「近畿飯南会」のつどいが大阪市内で開催されました。催しでは、4人組のサックスグループによる演奏や飯南神楽団の「大蛇」に90人を超える出席者から拍手が起りました。飯南町の特産品が当たる抽選会も行われ、会場が盛り上がりました。近畿飯南会の張戸節雄会長は「5年振りに開催でき、うれしい。今後もふるさと飯南町を盛り上げていきたい」と話していました。



ふるさとを想い会話が弾む
近畿飯南会のつどい



会の最後には、全員で「ふるさと」を合唱

9.15
日



力を合わせて優勝目指す
志々地区合同体育大会

志々小学校のグラウンドで、小学生と住民による「合同体育大会」が開催されました。菅龍昭会長は「雨予報でしたが、なんとかもってくれた。怪我のないように今日一日楽しんでください」と挨拶。小学生16人と、5つの地区に分かれた住民が、さまざまな種目で競い合いました。参加者は、指示された風貌の人を探し借り人競争や、玉入れとダンスを融合させたチェッコリダンス玉入れなど、工夫を凝らした種目に、力を合わせて挑みました。



親子と一緒に、ダンスをしながら玉入れ合戦

9.21
土

谷自治振興会と谷公民館が共催で「第2回防災ウォーキング」が開催されました。参加者は、出発前にノルディックポールの使い方の指導を受け、校庭で試し歩き。スタート地点の塩谷下集会所から井戸谷上の区間約2キロメートルを二手に分かれて歩き、危険箇所を確認しました。ウォーキング後は、谷笑楽校で非常時の体験として湯煎で米を炊き、その間に、ウォーキング中に気が付いたことを参加者同士で共有しました。



谷めぐり+α
防災ウォーキングin塩谷下と井戸谷上



子どもから大人まで約30人が参加されました

9.29
日



地域が一体となって運動会
赤名町民大会

赤名小学校グラウンドで、赤名公民館主催の「第53回赤名町民大会」が開催されました。当日は晴天に恵まれ、保育所の児童から大人まで約70人が参加。パン食い競争や地区対抗リレー、竹切り競争などの種目で競い合い、優勝を目指しました。閉会式では、家族賞やMVPなども選ばれました。参加者からは「参加人数は昔より減っていますが、幅広い年代で盛り上がるのができて楽しかったです」との声が聞かれました。



リレーでは、子どもも大人も真剣勝負

9.29
日



地元住民との交流と田舎の秋を体験
佐見地区稲刈り交流

姉妹都市である兵庫県伊丹市の市民と佐見地区の住民の稲刈り交流会が行われました。伊丹市から参加した19人は、佐見地区の農事組合法人大安伸が管理する10アールほどの田んぼで、地区住民に教わりながら、稲刈りを体験。鎌やコンバインで稲を刈り、ヨズクハデにハダ干しをしました。参加者からは「伊丹市に住んでいると、なかなか体験できることではないので、来年も参加したい」との声が聞かれました。



ハダ干しを終えて、笑顔で記念撮影

9.29
日



かつての三日市のように
第1回三日市

来島三日市の連坦地内で「三日市」が開催されました。このイベントは、「三日市ににぎわいを取り戻す！」を合言葉に有志で組織された「三日市笑天会」がえびす祭に協賛して開催。連坦地内にある商店を中心に飲食やライブやアートパフォーマンス、野菜市などが開かれました。来場者からは「連坦地に多くの人が訪れてにぎやかな雰囲気でした。これからも続けてほしい」との声が聞かれました。



法被やのぼりなどお祭りらしい雰囲気に

9.23
月



「将来、植えた苗が育っているかを見に来たいです」との声が聞かれました

姉妹都市
兵庫県伊丹市との
植林事業を開催

9月22日

姉妹都市兵庫県伊丹市と共催で、市民参加の植林ツアーを開催しました。
本町は同市と連携し、J・クレッジットの活用など脱炭素に取り組んでおり、その一環で角井地内に同市民による植林を行いました。植林したクヌギの苗は、昨春秋に本町から同市に送ったドングリを育てたもの。当日は35人が植林を行いました。
今後も、同市と姉妹都市交流を通じ、地域共創の脱炭素に取り組んでいきます。



源本部長から目録を贈呈されました

カーブミラー寄贈

9月25日

島根県農業協同組合雲南地区本部から、カーブミラー2基の寄贈を受けました。
協同組合では、交通事故のない町づくりに寄与するため、交通事故防止機器を寄贈する取組を、長年にわたり行われております。本町には平成17年以降、87本のカーブミラーを寄贈していただいています。
この度寄贈されたカーブミラーは、上赤名北野区と赤名連坦地内に設置予定で、交通事故防止に役立てていきます。



明治安田生命松江支社の小山支社長(右)と塚原町長

明治安田に感謝状

9月26日

明治安田生命相互保険会社から寄附金(702,700円)の目録贈呈があり、塚原町長から感謝状を贈呈しました。
同社は「私の地元応援募金」として、全従業員が出身地などのゆかりのある地域の自治体などに募金し、会社からの寄附を上乘せし、自治体に寄附されています。
同社からの寄附は3年連続。この度の寄附金は、町民の皆さんの健康増進事業に活用させていただきます。



高校生がアンジェレの特徴や取組の経緯を説明

飯南町産ミニトマトの
デザートを提供

9月27日

学校給食魅力化の一環として、小中学校の給食で、飯南町産ミニトマト「アンジェレ」のゼリーを提供しました。
この取組は、飯南高3年生の「生命地域学」での提案でスタート。飯南町のトマトをみんなに知ってもらおうという思いが、吉川吉盛堂、ダイセンアグリ(株)、給食会の協力で実現。当日は、高校生が来島小5・6年生教室を訪れ、児童と共に給食を食べました。今後も食育や地元食材の活用など、給食魅力化に取り組んでいきます。



子育てを通して未来を考える
赤名小研修会

10.3
木

赤名小学校で、子育てに関する研修会「飯南の未来を描く！わくわく交流会」が開催されました。
研修会は赤名小学校運営協議会が主催し、赤名小PTAと赤名公民館が共催。県内を中心に、子供を幸せにする親子の心を育む「あわせなおかあさん塾」を開く青山節美さんが、子育ての悩みや大切なことなどを講演。小学生と保護者、地域住民が交流しながら学びました。
参加した保護者からは「子育ては不安があるけど、話を聞き、安心しました」との声が聞かれました。



子どもや保護者の皆さんにいろんな質問をする青山さん



銀を運んだ道を踏みしめて
銀山街道ウォーキング

10.6
日

赤名地域まちづくり連絡会が主催する恒例のイベント「銀山街道ウォーキング」が開催されました。
18回目となる今回は、陰陽を結ぶ銀の道「赤名峠」を歩くコースと瀬戸山城跡から武名ヶ平山までの道を歩く2つがコース。参加者はそれぞれ約3時間をかけ、周囲の景色を楽しみながら歩きました。
町外からの参加者は「疲れましたが、ガイドの方の説明も分かりやすく、楽しく歩くことができました」と話しました。



瀬戸山城頂上では景色を堪能



大しめなわ創作館
開館10周年記念イベント

10.5
土

平成27年の開館から10年を迎えた飯南町大しめなわ創作館で、本町と飯南町注連縄企業組合が共催し、記念イベントが開催されました。
はじめに、当館入口の大しめ縄の除幕式が行われ、今回のイベントに合わせて新調したしめ縄をお披露目。続いて行われた千葉大学宮崎清名誉教授の記念講演や、飯南神楽団の神楽公演を、多くの来場者が観覧しました。
当館は、本町の大しめ縄文化の伝承や、観光誘客施設として、開館からのべ13万人以上が来館。職員のみならずは、今後も、しめ縄の文化や歴史、技術を伝えていくために活動されます。



しめなわ館の次の新たな未来に向けて



新たに架け替えるしめ縄の撚り合せ



小さな子どもも多く来館しました



農地を地図で確認しながら、話し合い

地域計画策定に向けた話し合いを開催

「将来の農地利用の姿を明確化した地域農業の計画」の策定に向けた話し合いを8月から10月上旬にかけて、4地区で開催しました。

この地域計画は、農地を子や孫の世代に引き継いでいくため、将来誰がどのように農地を利用していくのか、その具体的な姿を描くためのもの。各地区で活発な意見交換が行われました。

町民の皆さんと連携し、農地が適切で効率的に利用できるよう支援していきます。

総合振興計画等評価委員会 答申

「第2次総合振興計画後期基本計画」「第2期総合戦略」で定めた施策の進捗や成果を、評価委員会(石橋洋司委員長)で評価し、8月9日に答申書が提出されました。

評価委員会での意見は、次期総合振興計画や来年度事業の組み立てに反映していきたいと考えています。主な意見は下記のとおりです(詳細は町ホームページに記載)。

①総合振興計画等目標指標の状況(主な指標)

目標指標	基準値(H30)	R5実績値	目標値(R6)
出生数	119人/5年 年23.8人(H27-R1)	22人	150人/5年 年30人(R2-6)
社会増減数	±0人/年 (H27-R1)	-28人	+5人/年 (R2-6)
婚姻数	14組/年 (H26-30)	2組	20組/年 (R2-6)
UIターン移住者数	47.5人/年 (H27-30)	31人/年	53人/年 (R2-6)
ふるさと納税件数と納税額	4,896件 141,885千円	5,318件 184,822千円	6,500件 200,000千円

②施策ごとの主な意見

政策分野1 自治・協働

- 拠点機能の整備
- ・地域づくりで、住民の参加意識に違いがあるのは当然。それを課題としてとらえるのはどうか。もう一歩踏み込んで考えてもらいたい。

政策分野2 教育・文化・子育て

- 学校・家庭・地域が連携した教育環境づくり
- ・地域で子どもを育てるという意識が昔からあり、多くの方が参画していると感じるが、学校の働き方改革により先生と保護者の温度差がある。この関係をどう取り持っていくかが課題。

政策分野3 産 業

- 自然体験の場・ガイド育成
- ・サイクリングロードの整備は、島根県内で一番の素材になれると思う。例えば、ふるさと納税の返礼品を自転車用品にし、寄附額をコース作りや歩道整備の費用に充てるなど、全員で自転車のまちをつくろうという流れが関係人口の拡大につながるのではないかと。

政策分野4 保健・医療・介護・福祉

- 新たな高齢者サービスの創出
- ・高齢者の安否確認は、地域による緩やかな見守りに、デジタルの技術が加われば良くなるのではないかと。

政策分野5 生活環境

- 住環境の整備
- ・今後はある程度、高齢化に対応した住宅の在り方が求められる。単身高齢者で自宅にいるのが不安になる方も今後増える可能性がある。

政策分野6 自然環境

- 新エネルギーの活用促進
- ・ソーラーパネルを利用した事業を大規模に実施すると弊害となる場合がある。新エネルギーの施策は重要だが、適切な対応でないと地域にとって不利益な施設となる。

ふるさと納税 体験ツアーを開催

9月29日



しめじの歴史や制作秘話などを伺いました(大しめじ創作館)

ふるさと納税に返礼品を出品している町内事業者をめぐり、ふるさと納税の返礼品を、実際に本町に訪れて体験・体感してもらうことで、町の特産品や魅力を伝えることを目的に、飯南町観光協会と本町が共催。23人の参加者は、舞茸や奥出雲和牛などの特産品を使用した昼食を楽しんだり、買い物をしたりするなど、まちを堪能しました。今後もツアーの開催などまちのアピールを行い、さらなるふるさと納税増加に向けた取組を推進します。

島根県種畜共進会

10月5日



(農)かわしりが出品した「ひさいきたけ2」

島根中央家畜市場(松江市市道町)で、令和6年度島根県種畜共進会が開催されました。本町からは、9月に開催した「飯南町秋季畜産共進会」で上位に入賞された渡部雅弘さん(上来島)が2頭、(農)かわしりが1頭を出品。島根県の他の牛とグラントチャンピオンの座をかけて競いました。今大会ではグラントチャンピオン獲得はなりませんでしたが、10月25日には「島根中央子牛共進会」が開催され、本町からも出品予定です。

百寿おめでとーいびいます

今年度100歳をお迎えの方をお祝いしました。内閣総理大臣からの祝状と銀杯をお届けした方は、次の皆さんです。(生年月日順)

- ・諏訪部 邦子さん(横町)
- ・藤原 安世さん(野萱)
- ・石田 シヅカさん(上赤名)
- ・竹野 ハツエさん(赤名)
- ・後谷 アエ子さん(八神)

10月1日現在、飯南町には100歳以上の方が18人いらっしゃいます。



竹野ハツエさん



石田シヅカさん



藤原安世さん(前列左)、諏訪部邦子さん(前列右)

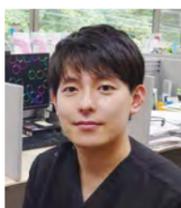
healthycolumn
健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院
便り

胃がんとピロリ菌、除菌について



松江赤十字病院
研修医 平石直人

飯南町の皆さま、初めまして。研修医の平石直人と申します。私は普段松江赤十字病院で勤務していますが、地域研修のため8月の1カ月間飯南病院にて研修させていただきました。地域病院ならではのことも多く大変勉強になりました。今回、広報誌のコーナーを任せていただけるということで、皆さまに少しでもピロリ菌と胃がんについて知っていただければと思います。

日本人の2人に1人はがんになると言われる時代ですが、胃がんの罹患数は2020年のデータではがん全体で3位となっており、かなり頻度の高いがんと言えます。胃がんの原因の大半はピロリ菌という細菌です。ピロリ菌は免疫機能が未熟な幼児期に感染し、成人してからの感染はほとんどないと考えられています。感染経路はかつて上下水道が整備されていない時

代には、井戸水などの飲水からの感染が主でしたが、現在は親から子への口移しなど家庭内感染が主になっています。ピロリ菌に感染すると胃の粘膜に炎症がおき、それが持続することで粘膜が萎縮します。その状態を萎縮性胃炎と言い、胃潰瘍や十二指腸潰瘍、胃がんなどの発生母地となります。

ピロリ菌に感染しているかどうかを知るには、胃カメラでその時点で胃がんがないかどうかを確認し、ピロリ菌がいそうかを観察します。また、血液検査など複数の検査法の中から1つ選び、感染しているかの判定をします。感染していれば3種類の薬を7日間内服することで多くの場合除菌することができます。

除菌で胃がんになるリスクが高くなっていくことは食いつめることはできませんが、リスクがゼロになるわけではないので、除菌後も年に1回胃がんがないかの胃カメラ検査を受けていただくことをお勧めします。

胃がん・ピロリ菌の早期発見、早期治療のために胃カメラの検査を一度考えてみてはいかがでしょうか。

楽しく読みたい
図書館探検 飯南町立図書館

第78回秋の読書週間

期間 10月27日(日)～11月9日(土)

標語 「この一冊に逢うにきた」

●「ぬいぐるみのおとまり会」

日時 11月6日(水)

場所 中央図書館

利用者さんのぬいぐるみをお預かりし、図書館でお泊りしてもらいます。お気に入りのぬいぐるみを中心図書館か頓原図書館へお持ちください。

●企画展示「かげやまき原画展」

飯南町在住の絵本作家、かげやまきさんの絵本の原画を展示します。貴重な原画を間近でご覧いただけます。ぜひお越しください。

日時 10月27日(日)～11月30日(土)

場所 中央図書館

●ものづくり教室「アートパネルを作ろう」

アクリルパネルにイラストを描き、木製スタンドに立てる作品を作ります。

日時 10月27日(日)10時～12時

対象 高校生以上

場所 来島交流センター2階



来て、見て、知った! 飯南町のこと

来りの秋・芸術の秋の回

まちづくり推進課の神谷です。(株)AKOMEYA TOKYO(アコメヤ)から、国の企業人材派遣制度を利用して、4月から役場に勤務しています。

10月4日(金)、アコメヤの各店舗で販売する飯南町産コシヒカリを、出雲大社へ奉納しました。アコメヤでは今年の新米から、長谷営農組合に加え、とんぼら門営農組合、大安伸の3つの組合で作られた米を販売することとなりました。

飯南町とアコメヤを最初につなぐきっかけになった、飯南町産コシヒカリ。アコメヤでは、粘りが強く、甘みとうまみのバランスが良い米として、ダントツの売り上げを誇ります。支持されているのは、昔から、連綿と作り続けられてきた飯南町の米づくりの礎があるからです。

夏の暑さに負けずおいしい米が実り、今年もアコメヤで取り扱えることが、とてもうれしく思います。5月の田植えから

9月の稲刈りまで、町内の米の成長記録を写真に収めてきましたが、その中で「飯南町の四季の変化」に驚きました。カメラのファインダーから見る景色が毎回変わるんです。たとえファインダーがなくても、飯南町の四季の変化は私を楽しませてくれています。人の感性をくすぐるところはまさにアートですね。

アートと言えば、芸術の秋…。この時期になると、芸術関係のコンクールやイベントが各地で開催されますよね。今年は、町内でも企画展が開催されるようです。私も行ってみたいと思っていますが、皆さんも足を運んでみませんか？きっと、私たちの感性をくすぐる作品が待っているはずですよ。



飯南町産米を奉納しました



野崎さんが制作した人形たち

〈野崎千愛季 創作人形展〉

- 日時 11月6日(水)～12月5日(木) 9時～16時30分 (※土・日・祝日は閉館)
- 会場 赤名農村環境改善センター
- 入場料 無料
- 主催 赤名公民館
- 問合せ 赤名公民館 ☎76-3100



笑顔あふれる飯南暮らし

「笑顔あふれる飯南暮らし」をテーマに、各地域で取り組まれている活動を取り上げていきます。

第6回 「交流施設[福島邸]から広がる地域コミュニティ」

赤名地区集落支援員の金藤が地域での活動をレポート



赤名連担地の赤名郵便局隣にある交流施設「福島邸」では、地域住民の皆さんが活動をしています。民謡、琴、サロン、長生き体操、交流事業「寄ろうでえ～赤名川」。気軽に集い、交流できる場づくりが進んでいます。

●誰もが集える場所

福島邸で開催している「長生き体操」は、自治会ごとに開催される長生き体操の枠を超え、どの地域からでも参加できます。週2回で体操の効果増が期待できますし、他地域の住民同士の交流も大切です。

●健康は皆さんの関心事

月1回開催の交流事業「寄ろうでえ～赤名川」では、さまざまなイベントを開催。高齢者の参加が多いので、「健康」を第一のテーマに。地域医療に長年従事されている安田勲先生のご協力のもと「健康講座とフォトセラピー」と題し、「医療から見た健康」を親しくお話しいただいています。

●地域の子どものための居場所

夏休みには「子ども勉強会」を開催。昨年より開催日数を大幅に拡大し、午前中は宿題に励み、午後はプールに行ったりみんなで遊んだり。子どもたちもつるぎる居場所になっています。



地域の健康推進(安田先生の講演)

ここがポイント!

- 自治会の枠を超えた交流の場づくり
- 楽しみながら、学ぶ機会を
- 子どもから高齢者まで、誰もが立ち寄れる場づくり



求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

(福)友愛会 72-0214	
看護職員(正社員) 看護師か准看護師 ◎月232,400~262,400円	フル 2人
介護職員(正社員) 未経験者歓迎・介護福祉士有資格者・経験者優遇 ◎月219,000~269,300円	フル 3人
調理員(正社員) ◎月175,900~197,200円	フル 2人

ふくま歯科医院 72-1500	
歯科衛生士(正社員) 歯科衛生士 ◎月190,000~220,000円	フル 1人

(株)いいなん 72-1080	
バイオマス製造機の製造、農作物栽培作業 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎時970円	パート 1人
バイオマス製造機の製造、農作物栽培作業(正社員) 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎月143,792~167,200円	フル 1人

(株)一福 72-0006	
調理全般(食材の仕込み、調理、清掃)(正社員) 特になし ◎月175,000~230,000円	フル 2人

飯石森林組合 62-1520	
技術職員、機械伐採、搬出、作業路開設(正社員) 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎日・出来高220,000円~	フル 2人

(株)後藤建設 72-0103	
現場技術員【未経験者歓迎】(正社員) 普通自動車運転免許 ◎月212,000~252,000円	フル 1人
建築施工管理技術者(正社員) 普通自動車運転免許 ◎月252,000~302,000円	フル 1人
土木施工管理技術者(正社員) 普通自動車運転免許 ◎月252,000~302,000円	フル 1人

日本郵便(株)来島・頓原郵便局 76-2300	
郵便物集配(期間雇用) 原付か自動二輪か普通自動車運転免許 ◎時1,070円~	フル 1人

放課後子ども教室(教育委員会) 76-3944	
放課後、保護者のお迎えを待つ児童の見守り (宿題等を教える必要はありません) ◎時968円~	パート 1人

地域おこし協力隊(飯南町観光協会) 76-2214	
(一社)飯南町観光協会での事業の運営・展開・ 企画立案など(担当:産業振興課) 20代~30代で、3大都市圏と都市地域等から 飯南町に住民票を異動することができる人	フル 1人

地域おこし協力隊員(飯南高校) 76-2864	
飯南高校魅力化コーディネーターとして、 特色ある教育の推進、生募集活動など (担当:まちづくり推進課) 20歳以上で、3大都市圏と都市地域等から 飯南町に住民票を異動することができる人	フル 1人



島根労働局
ホームページ

島根労働局労働基準部賃金室
☎0852・31・1158

また、島根県労働局雇用環境・均等室(☎0852・20・7007)では、労働者の賃金引上げを図る事業主を支援するため「業務改善助成金」を取り扱っていますので、ご相談ください。

島根県内の事業所で働くすべての労働者に適用される「島根県最低賃金」が、10月12日から時間額962円に改定されました。この最低賃金額962円は、パートやアルバイト等雇用形態を問わず適用があり、対象となる賃金には、「時間外・休日・深夜手当」「賞与」「精・皆勤手当」「通勤手当」「家族手当」などは含まれません。詳しくは、島根県労働局ホームページをご覧ください。島根県労働基準部賃金室が最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

島根県最低賃金の改定

追納で年金額が増やせます

国民年金保険料の免除期間・納付猶予がある方へ
国民年金保険料免除(全額・一部・法定)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある人は、保険料を全額納付した人と比べて、老齢基礎年金(65歳から受け取れる年金)の受取額が少なくなります。

将来受け取る年金を増やすために、免除等期間の保険料は、10年以内であればさかのぼって納めること(追納)ができます。追納の申込みや相談は、お近くの年金事務所等まで。
※免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。

問合せ
出雲年金事務所
☎0853・24・0045
住民課(来島支所)
☎76・2393

「母子父子寡婦福祉資金」予約貸付受付中

■児童の進学等の資金(貸付はいずれも無利子)
●対象 令和7年4月の進学を希望する人で、母子家庭の母か父子家庭の父が扶養する児童、父母のいない児童、寡婦が扶養する子

●修学資金 高等学校、大学、大学院、高等専門学校、専修学校の就学に必要な資金(授業料、書籍代、交通費など)
●修業資金 就職に必要な知識技能を習得するための資金
●就学支度資金 就学、修業に必要な入学金や被服などの購入資金
■母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦の知識技能習得の資金(連帯保証人あり・無利子、なし:年1%)
●対象 母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦
●技能習得資金 就職に必要な知識技能を習得するための資金
※島根県育英会など、併用できない奨学金があります。高等教育の修学支度制度による奨学金・授業料免除等は併用可能(給付額・減免額を差し引いた額)。
●申込期限 令和7年2月末(両資金)
問合せ 福祉事務所
☎72・1773

しまねの福祉・保育 JOBFESTA2024

福祉・保育の仕事に関わる団体・事業所が福祉の魅力発信する初のイベントです。現場で働く職員のワークショップや福祉を学ぶ学生の発表など盛りだくさん。見て、感じて、体験して福祉についていいなと感じられるイベントにぜひお越しください。

●内容 福祉の現役職員のトークライブ、体験型ワークショップ、資料展示など
●日時 11月30日(土)11時~15時
●場所 くにびきメッセ1階多目的ホール(松江市学園南1-2-1)
●対象 福祉の仕事に関心のある人(中高生とその保護者や教員、学生、一般)
※参加費無料で予約も不要です。

問合せ
島根県社会福祉協議会(島根県福祉人材センター)
☎0852・32・5957



島根県福祉人材センターホームページ

国内での化学物質規制が大きく見直し

国内で取り扱われている化学物質の中には、危険性や有害性を持つ物質が多くあるため、労働者が安全に働けるように規制があります。労働安全衛生法関係法令の改正により、令和6年4月から職場での化学物質規制が大きく見直しとなっています。

●変更(改正)のポイント
・化学物質の製造事業者とそれを取り扱う事業者の危険性・有害性に関する情報の伝達が強化
・事業者は、情報に基づきリスクアセスメントを行い、化学物質によるばく露防止対策を実行することが必要
・今後、数年かけて、SDSやラベルの交付対象物質が約900物質から約2,300物質に拡大。
・事業場によっては、新たに「化学物質管理者」の選任義務が発生
詳しくは、労働安全衛生総合研究所ホームページをご覧ください。

問合せ
事業者のための化学物質管理無料相談窓口
☎050・5577・4862



労働安全衛生総合研究所ホームページ

森林セラピー通信
森のたより
(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

姉妹都市・伊丹市の皆さまが
お越し下さいました！

9月22日と23日に飯南町と姉妹都市である兵庫県・伊丹市の皆様、総勢35人がお越しになりました！



翌日は森林セラピー体験。意外にも森林セラピーを楽しみにおられる方も多く、伊丹市にはない豊かな森を堪能していただきました。子供たちは川に入ったり、木の実を拾ったり、自由奔放！大人はハンモックで揺られたり、マットを敷いて森で寝転んだり、どっぷり森に浸っておられるのが印象

的でした。参加者からは「癒された」と沢山の感想もいただきました。次は何年後になるか分かりませんが、豊かなクヌギの森が広がる事を期待しつつ、飯南町を後にされました。



KIITTE大阪
「出雲しめなわや」にて
くろもじシリーズ販売中

大阪・梅田駅にほど近いKIITTE大阪内の「出雲しめなわや」にて、くろもじシリーズが販売中です。7月末オープンでものすごい人だかりでしたが、一際大きな飯南町産の大しめ縄がお待ちしています！



短歌

頓原公民館短歌教室 九月詠草



週一フォレストとの合唱は昔懐し心が燃える 安部 徳則
 仏壇の引き出し奥に見つけたる亡父のメガネを掛ければフィット 石川 隆
 焦げる朝泳がぬ金魚すみっこに頭を下げて土を掘りたり 大野 順子
 ただ一つ町のスーパー客増えて都会のかおり山里の盆 奥田 博昭
 色に惚れ真つ赤なバラを花立てにそつと近づき薫り楽しむ 景山 牧栄
 酷暑過ぎ台風来ればどうなるや諦めなるか自然の力 景山 稔
 四季の歌唄いし昭和懐かしむ令和の猛暑いつ迄続く 片岡 千鳥
 台風ニュースに暮れた夜が明けて静まり返り雲走る空 塩田美代子
 女三人大阪弁の賑わいて吾のいる場所なき盆の厨は 千葉トミエ
 老いるとはこういう事かと思う日々亡き父母の老いの日偲ぶ 本間 啓美
 空を飛ぶヒトもピカソの造れるかあちにもこちにも彫刻の森 烏田 勝信

こんにちは
中山間地域研究センターです。

2024中山間フェアにご来場いただき
ありがとうございました！

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



木工教室の様子

9月28日(土)、7年ぶりに中山間フェアを開催しました。今回のフェアは、地元の飯南町を始め、広く県民の皆さまに理解され、親しまれる研究機関となるようセンター施設を開放した交流イベントとしました。

当日は、天候にも恵まれ、多くの方にお越しいただきました。オープニングセレモニーでは頓原・赤来両中学校の吹奏楽部のみなさんに華やかな合同演奏を披露していただきました。

続いての基調講演では、おおち山くじら研究所長江口祐輔氏をお招きし「鳥獣対策から始まる地域づくり」という演題で、正しい効果的な鳥獣対策の方法、地域がまとまり被害対策を実施していくことが地域社会を維持することにつながるという内容でご講演いただきました。参加者の関心は高く、講演後は熱心な質問が相次いでいました。



頓原赤来両中学校吹奏楽部の素敵な合同演奏

また、当センター各科から展示パネルで研究内容を紹介させていただいたほか、工夫をこらした各種体験コーナーで地域のみなさんと楽しく触れ合いました。

当センターの研究展示ホール、図書室は、土曜、祝日以外は自由にご利用いただけますので、これを機会に中山間地域研究センターにおいていただきますようお願いいたします。

やすらかに 9月届出分

お名前	親族	地区
藤原サツエ様 (91)	常	男(町)区
五明田光枝様 (95)	充	(川)東
岩佐 綾子様 (93)	実	(赤)名
三島 俊則様 (89)	前原典子(佐)見	
佐藤 哲郎様 (78)	富 子(野)萱	
三上 隆二様 (66)	将 太(野)萱	
三島 成允様 (91)	浩	(佐)見
小野 博信様 (92)	彰	(真)木



今月の人権標語

令和5年度
「家族でつくる人権標語」優秀作品から

すてきだな
みんなのいいところ
また見つけ

頓原小学校 2年 藤原 健心さん
家族名 舞さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今月の表紙

「たわなに実っています」
赤来高原観光りんご園に、赤く色づいたりんごを求めて町内外から、多くの人が訪れています。枝がしなるほどたくさんの実を付けた木が何本も連なっている様子は圧巻です。来園者は採りたてのりんごをその場で食べるなど、季節の味覚を楽しんでいます。



2024
11

まちのスケジュール

📖 教育 + 健康・保健 * 文化・体育 ◆ その他

- 1 金

- 2 土 📖 頓原中文化祭
◆ 紅葉祭<~3日>(うぐいす茶屋周辺)

- 3 日 文化の日 * 来島地区文化祭(来島交流センター)

- 4 月 振替休日

- 5 火

- 6 水 + ほっと。Café(来島保健センター)

- 7 木

- 8 金 ◆ 行政相談(保健福祉センター)

- 9 土 📖 小学校学習発表会

- 10 日

- 11 月

- 12 火

- 13 水 📖 中学2年生修学旅行(東京)<~15日>
+ ほっと。Café(来島保健センター)

- 14 木

- 15 金

- 16 土

- 17 日 ◆ 英語でおはなし会(中央図書館)
◆ しまね家庭の日

- 18 月

- 19 火 + 乳がん検診(保健福祉センター)

- 20 水 + ほっと。Café【ベビーマッサージ】
(来島保健センター)

- 21 木 + 1歳6カ月児・3歳児健診(保健福祉センター)

- 22 金

- 23 土 勤労感謝の日

- 24 日

- 25 月

- 26 火 ◆ 人材育成講座【1から学ぶ、ファンドレイジング】

- 27 水 📖 図書館歴史講座(飯南町民俗資料館等)
+ ほっと。Café【食講座(離乳食)】(来島保健センター)

- 28 木

- 29 金 ◆ はぴご無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制

- 30 土

【いいしクリーンセンター】☎72-9217

令和6年11月のごみ収集日は2月の自治区文書で配布した「令和6年度ごみの収集カレンダー」をご確認ください。

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

[雲南市・飯南町事務組合ホームページ](#)



し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(木) 8日(金)
赤名	20日(水) 22日(金)
来島	12日(火) 14日(木)

[クリーン(株)] ☎72-1401(頓原地域)
[クリーン(株)] ☎76-2441(赤来地域)

**決められた日時を
必ずお守りください。**

町の人口 4,370人(前月比-11人) 世帯数1,985戸 R6.10.1 現在



飯南町公式SNS

スマホで
広報誌を
読んでみ
ませんか



マチイロ